

豚熱 (CSF) の発生を防ぐため、 経口ワクチンを散布（埋設）します

栃木県農政部畜産振興課

1 はじめに

豚熱とは、豚とイノシシのみが感染する家畜の伝染病で、発生農場の飼育されている豚は全頭殺処分の対象となります。野生イノシシによるウイルスの拡散を防ぐため、経口ワクチンの散布を実施します。

散布する経口ワクチンは、国の食品安全委員会で、安全と評価された成分でできています。

2 経口ワクチン散布の流れ

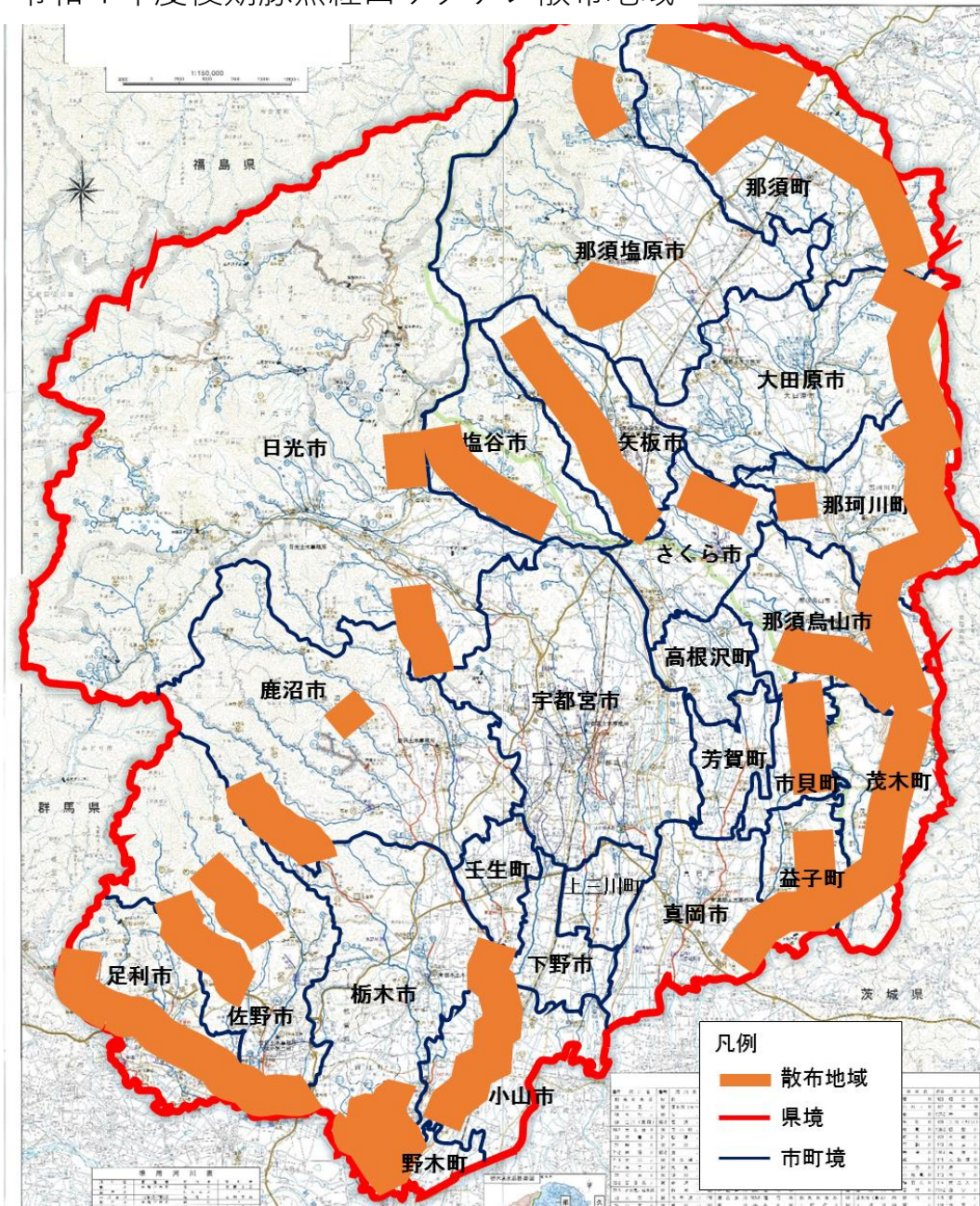
- 令和4（2022）年11月～12月に実施します。
- 約1平方キロメートルにつき原則20個の経口ワクチンをイノシシが生息する可能性の高い場所に散布（ワクチンを入れたエサを地中に埋めます。）します。
- イノシシが食べ残したワクチンは、約7日後に摂取率を調査するため回収します。

3 スケジュール（予定）

時期	実施内容
11月14日（月）～ 11月20日（日）	ワクチン散布（1回目）
11月21日（月）～ 11月27日（日）	ワクチン回収（1回目）
12月5日（月）～ 12月11日（日）	ワクチン散布（2回目）
12月12日（月）～ 12月18日（日）	ワクチン回収（2回目）

4 散布対象地域 下図のとおりです。

令和4年度後期豚熱経口ワクチン散布地域



5 地域住民の皆様へのお願い

- 散布期間以外で、落ちていたワクチンを発見した場合には下記まで連絡ください。
- 連絡先

栃木県農政部畜産振興課家畜防疫班

TEL 028-623-2352

